

企画展 れきはくコレクション2026

令和8年3月20日(金) → 5月10日(日)

大分県立歴史博物館では、昭和56年の開館以来、美術工芸・歴史・考古・民俗など、さまざまな分野の文化財を収集してきました。本展では、学芸員が選りすぐった当館収蔵文化財をとおして大分県の文化の豊かさや奥深さを紹介します。



七五三関係資料(当館所蔵)

企画展 海のめぐみとくらし - おおいたの海 -

6月26日(金) → 8月30日(日)

大分県の人々は、古くから海と深く結びつきたくらしを営み、文化を育んできました。本展では大分の海に関わる様々な文化財を取りあげる中で、人々が海のめぐみとともにくらししてきた姿を紹介します。



石干見[いしひび] (撮影地 宇佐市長洲)

開館45周年記念特別展

ほとけのいますところ

10月2日(金) → 11月15日(日)

日本で古くから信仰されていた神さまと、外国から伝えられてきた仏さまをともに信仰する神仏習合。中でも八幡神は早くから神仏習合をとげた神として知られ、以後宇佐やその周りの地域では、多様な仏像がつくられるようになりました。本展では、宇佐国東地域をはじめ、中津市や福岡県豊前地域の仏像をとおして、宇佐を中心に展開した豊かな仏教文化を紹介します。



天福寺奥院木彫仏群・木造菩薩形立像(宇佐市黒区所蔵)



◆ 休館のお知らせ

照明のLED化工事のため、以下の期間、休館いたします。

令和8年12月1日(火) ~ 令和10年4月中旬

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

※休館中の取り組み・行事についてはHPなどでお知らせいたします。



◆ 令和8年度の講座や体験教室、行事のお知らせ

● 博物館学芸員による「歴史文化講座」を実施します。5月以降、通年開催いたします。日程・内容の詳細についてはHPでお知らせいたします。

● セタコンサートを7月4日(土)に実施します。地域の方々に博物館に親しんでもらう取り組みです。

● 夏の子ども歴史教室を8月7日(金)に開催します。体験をとおして歴史に興味を持ってもらう小学生向けの教室です。

特別展・企画展

人びとの暮らしと祈りをテーマに、おおいたの歴史や文化の魅力を紹介します。

生死いのり

古墳時代を中心に、おおいたの人びとが暮らした様子を、生や死、祈りといった視点によって紹介します。



豊の古代仏教文化

豊前・豊後地域、なかでも宇佐に生まれた仏教文化について、古代寺院の痕跡を探りながら紹介します。



宇佐八幡の文化

国家神として位置づけられ、広く信仰を集めた八幡神と、それをまつる宇佐宮の歴史について紹介します。



六郷山の文化

国東半島の寺院群、六郷山が育んだ独特な仏教文化について、今なお残る多様な文化財によって紹介します。



富貴寺大堂の世界

六郷山を代表する文化財、国宝富貴寺大堂の世界を、当時の様子を再現した実物大模型や壁画によって紹介します。



広がる仏教文化

磨崖仏・石塔などの石造文化財を筆頭に、全国に誇るべきおおいたの仏教文化について紹介します。



信仰とくらし

人びとがおこなってきた神仏への祈りや日々の暮らしの様子を、信仰用具や民具によって紹介します。



平常展